

内妻の5歳女兒 19歳少年が虐待

神戸、容疑で逮捕

内妻(31)の次女(5)に暴行し、肋骨を折るなどの重傷を負わせたとして、兵庫県警葦合署は25日、傷害容疑で、神戸市中央区の無職の少年(19)を逮捕した。少年は「先月に暴行したが、今回はやっていない」と否認しているという。

逮捕容疑は、今月中旬、自宅マンションで次女に殴るけるなどの暴行し、2、3週間のけがをさせたとしている。

同署によると、少年は今年3月ごろから8、2歳の内妻の子供4人と同居。今月19日に次女が体調不良を訴えたため、内妻が病院に連れて行ったところ、医師が虐待に気がつき同市の児童相談所に連絡した。